

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

✓ リョービミラサカ株式会社

(2) 事業所の所在地

✓ 広島県三次市三良坂町皆瀬10075番地1

(3) 業種

○ ✓ 2453 アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

○ ✓ 本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価	実績に対する自己評価											

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量(t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
		平成25年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
エネルギー 起源CO ₂	1.339	1.074	20.0	1.417	1.347	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	523.4	417.9	20.0	513.9	503.9	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	受注の変動により、本来の稼働が維持できなかった。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

① 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油使用量を対前年度比 19%削減	1. 溶解炉の燃料転換(A重油→LNG、3基分)
2	電気使用量の削減	電気使用量は対前年度比 5.5%増加	1. 鑄造機保持炉の更新(2台) 2. 加工工場照明のLED化
3			
4			

② 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

③ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	廃棄物の削減	平成29年度リサイクル率は、 99.3%となった。	1. 廃棄物のリサイクル推進
2	社会貢献	環境保全活動を通じて地域社会 に貢献する。	1. 会社周辺の県道清掃の実施(4/20、10/6) 2. アルミ缶回収の収益金等による 福祉機材<歩行車3台>の寄贈を実施(11/30)
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。